

消防 鹿角

鹿角広域消防本部管内 災 害 状 況	
平成10年 9月30日現在	
火災件数	20件
（建物	9件
（車両火災	4件
（林野	7件
死 者	2名
負傷者	2名
救急件数	875件
（内高速道路	17件）
搬送人員	892名

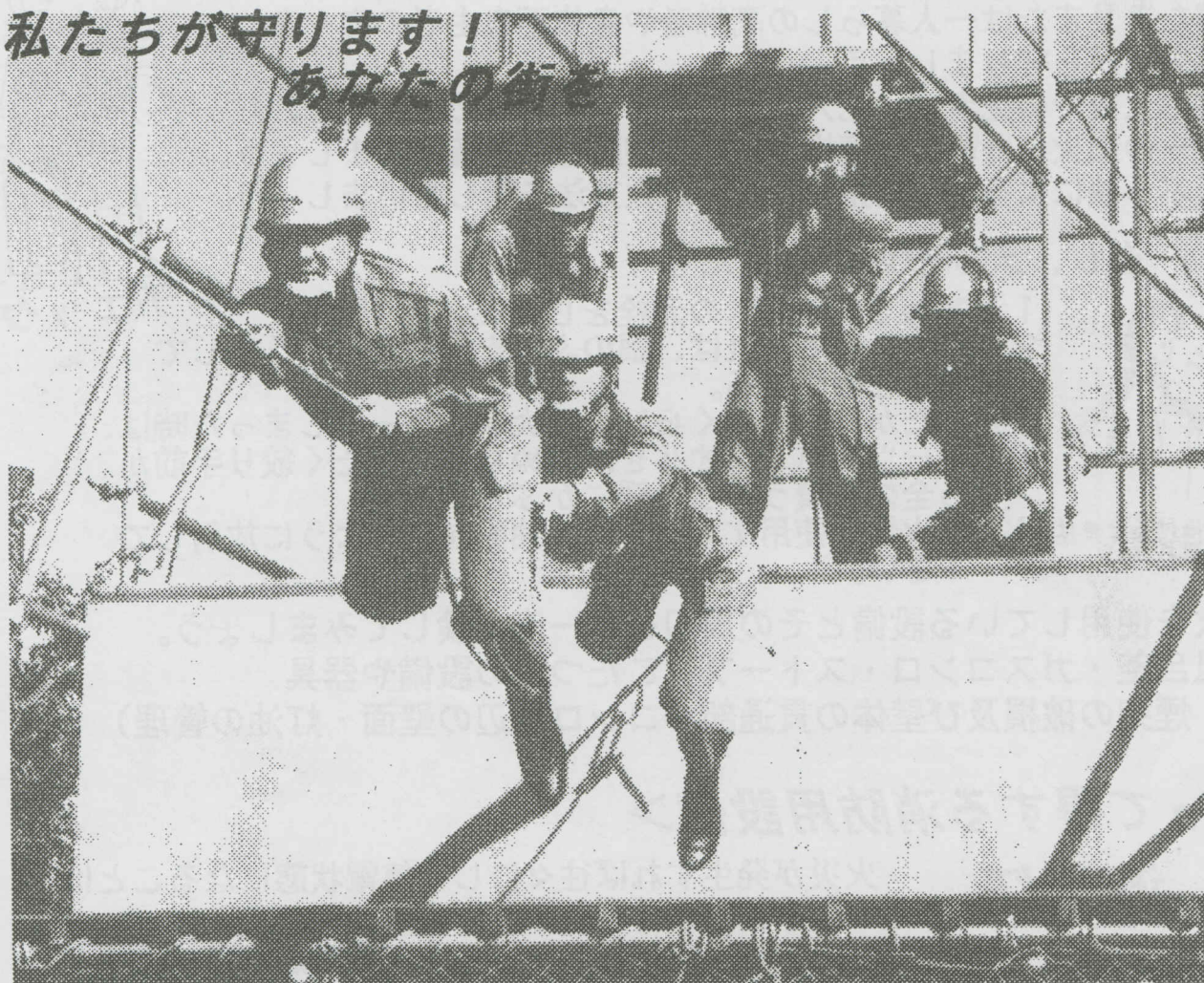
第4号 平成10年11月発行（年3回発行）

編 集：鹿角広域行政組合消防本部 秋田県消防協会 鹿角支部

（平成10年度 統一標語）

気をつけて はじめはすべて 小さな火

私たちが守ります！
あなたの街を



（写真： 平成10年10月18日 消防総合技術錬成会）

秋の火災予防運動

11月1日～11月7日

『みんなで実施しよう！火の元チェック』



秋の火災予防運動

11月1日～11月7日



この運動は、火災が発生しやすい気候となるため、火災予防思想の一層の普及を図るとともに火災の発生をなくし、死傷事故や財産の損失を防ぐことと、高齢者等の死者を減少させることを目的として実施されます。

◎我が家のチェックポイント

1. 寝たきりまたは一人暮らしの高齢者や身体不自由者の方々の住宅火災から守りましょう。
(住宅火災での死者は、老人や幼児等が半分を占めています。)
2. 万一の出火のために就寝場所からの避難経路を確保しましょう。
3. 天ぷら油による出火防止及び初期消火方法を話し合しましょう。



もし、天ぷら油が燃えたら！



天ぷらを揚げるときは、その場を離れない

- 1) あわてず、ガスの元栓をしめる。
- 2) 小さい炎であれば、鍋のふたを滑らせるようにして油面を密閉する。
- 3) ふたができないくらい炎が大きくなってしまった時は、シーツやバスタオルを水でぬらし、かたく絞り手前から全体を覆うように鍋にかぶせる。
- 4) 消火器を使用する場合は、油面を覆うように放射して下さい。

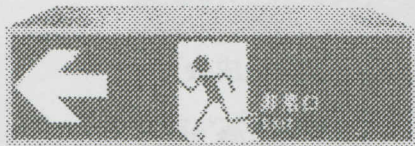
4. 火を使用している設備とその周辺を今一度点検してみましょう。
(風呂釜・ガスコンロ・ストーブ・こたつ等の設備や器具
煙突の破損及び壁体の貫通部・コンロ周辺の壁面・灯油の管理)

<知って得する消防用設備>

誘導灯

火災が発生すれば往々にして停電状態になることは、過去の事例からも判明しています。

もし、旅館・ホテル・デパート・飲食店などで火災が発生し、停電になったとき出口の方向を教えてくれるのが『誘導灯』です。避難口または、避難方向に導いてくれるみどり色の灯火です。(左図)



お知らせ

◎秋の火災予防運動の主な行事

- ・早朝 消防団による駆け付け訓練： 花輪地区・八幡平地区・小坂町地区
- ・市・町内各地で防火パレードが実施されます。

※火災予防運動期間中、各地域のサイレン及び警鐘が朝夕の7時に鳴ります。

新 型 救 急 車 登 場 (12月頃)



- 救急救命士による
高度な救急処置
- 充実した救急資器材
- ゆったりした車内

車両仕様

- ・4WD (フルタイム4輪駆動)
- ・3,400cc V6ガソリンエンジン
- ・4輪独立懸架 4WS採用
- ・最高出力 180ps

主な装備

- ・防振ベッド
- ・衛星車載用携帯電話
- ・自動車ファクシミリ
- ・心電図伝送装置
- ・半自動式除細動器
- ・人工呼吸器

第1回「救急のつどい」大成功！

去る9月12日(土)鹿角広域交流センターで開催された「第1回救急のつどい」に一般・消防関係者ら合計140余名が参加しました。消防職員の寸劇、応急手当講習会、救急隊員の症例発表、鹿角組合総合病院 脳神経外科 科長 菊地康文先生の講演などが行われました。



《一般参加者の声》

- ・菊地先生のユーモアを交えながらの講話が一般の人にもわかりやすく、すごいビデオまでどうもありがとう。(45歳 男性 会社員)
- ・楽しみながら勉強させていただきました。(24歳 女性 学生)
- ・「つどい」の内容が豊富で時間がたつのを忘れてしまいました。次回からは、より多くの仲間には是非とも参加するように自信を持って勧めることができます。(54歳 女性 教員)

(アンケートから一部の方の声を紹介しました。)

参加していただいた皆様に心から感謝申し上げます。
(次回開催もご期待下さい。)

ひと口メモ

鼻血が出たときの処置

- ①小鼻を強めにつまむ ②綿をガーゼに包んで詰める ③両目の間を冷やす



やってはいけない

- ×頭を後ろに反らせるのは血液が喉の方に流れて吐き気の原因になります
- ×うなじをたたいても止血の効果はありません
- ×血はふきとるだけにして、鼻はかまないようにします

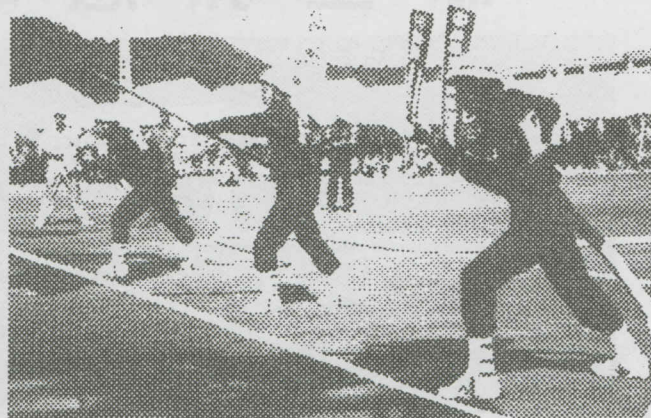
「第35回秋田県消防操法大会」

9月4日、第35回秋田県消防操法大会が
岩城町の秋田県消防学校で開催されました。

鹿角支部の代表として出場した消防団員が
日頃の訓練成果を十分発揮し健闘しました。

成績は次のとおりです。

総 合	4位
小型ポンプの部	6位
ポンプ車の部	3位



「十和田錦木第1分団第1部（ポンプ車の部）」

今大会に出場した消防団員を紹介します。

（ポンプ車の部）

十和田錦木第1分団第1部

指揮者	班長	沢田正春
1番員	団員	割石一英
2番員	班長	石川忠晴
3番員	団員	工藤勝康
4番員	団員	木村富男
補助員	団員	赤坂和栄

（小型ポンプの部）

八幡平第1分団第2部

指揮者	班長	五日市努
1番員	団員	山口征侯
2番員	団員	原田博幸
3番員	団員	畠山幸三
補助員	団員	山口利幸

地域の防災はあなたの手で



消防団員募集中



消防用機器の紹介

「軽可搬式消防ポンプ(D-1級)」

特 徴	ポンプ本体の重量が軽量で、持ち運びが容易です。 放水時の反動力が小さいので女性でも容易に扱えます。	重量 (kg)	19.0
使 用 例	消火活動はもちろん、地域活動などで幅広く活用できます。	圧力 (kg/cm ²)	3.0
		吐出口径 (mm)	40.0

補助事業の紹介

日本防火協会では、秋田県消防協会を通じて軽可搬ポンプなどの補助事業を行っております。
今年度は、十和田錦木地区の浜田婦人消防隊へ配置になりました。
詳細については、消防本部までお問い合わせ下さい。

消防に関するお問い合わせ

消防本部・消防署	電話 23-5601	FAX 23-5605
十和田分署	電話 35-2006	FAX 35-2007
小坂分署	電話 29-2119	FAX 29-3731
八幡平分駐所	電話 34-2229	